

きっしょういんとしょかん と しょかん 吉祥院図書館 図書館だより

と しょかん
図書館だよりでは、きっしょういんとしょかん しょくいん
しょうがくせい
小学生のみなさんに読んでほしいオススメの本を紹介し
ます！
すずしい風がふく秋がやってきました。秋といえば、げいじゅつ
今回は、「芸術」＝「アート」をテーマにした本を紹介し
ます。



きっしょういんとしょかん
吉祥院図書館
マスコットキャラクター
きっしょうくん

テーマ：『アート』

※おすすめ本の書影は、すべて しゅっぱんしゃ きやだく え けいさい
出版社の許諾を得て掲載しています。

ねんせい お 1・2年生向け



『マシューのゆめ』

レオ=レオニ／作、谷川 俊太郎／訳 好学社

マシューは、ほこりだらけのやねうらにすむ、ネズミ
の男の子です。マシューはしょうらいのゆめがなにか
わかりませんでした。そんなある日、マシューはクラ
スの子といっしょにびじゅつかんへいきます。はじめ
ていったびじゅつかんでいろんなえを見たマシュー
は、じぶんのゆめにきづくのです。

ねんせい お 3・4年生向け



『広重の絵本』

うたがわ ひろしげ／画、結城 昌子／構成・文 小学館

この絵本では、江戸から京都までの道のりや旅のよ
うすを描いた、歌川広重の浮世絵「東海道五十三次」
について、みじかい文章ときれいな絵で解説してい
ます。当時は車や電車がなく、江戸から京都までは
歩いて2週間かかったそう。たどりついた京都の
景色が、当時の人の目にどう見えたのか気になりま
す。うつくしい浮世絵の旅をどうぞ！

ねんせいむ
5・6年生向け



『ぼくの色、見つけた!』

志津 栄子／作、末山 りん／絵 講談社

信太郎は生まれつき「色覚障がい」を持っていて、
区別のつきにくい色がある。自分のにがおえでくち
びるを茶色にぬったことをからかわれてから、その
ことをかくすようになった信太郎。もやもやした気
持ちをかかえたまますごしていたが、5年生の担任・
平林先生との出会いが信太郎の世界を変えていく。

としょかん
図書館からのお知らせ

おたのしみ会

10月12日 (月曜日・祝日)

11月16日 (土曜日)

12月19日 (土曜日)

書道ワークショップ

10月17日 (土曜日)

開建高校生が先生役となって
書道を教えてくれるよ。

好きな文字を筆で書いてみよう!

※定員10名 先着順、事前申込制

図書館窓口または電話にて受付

きっしょういんとしよかん
吉祥院図書館

〒601-8349 京都市南区吉祥院池田町1

電話番号: 075-681-1281

休館日: 火曜日・年末年始

(火曜日が祝日の時は、その翌平日)

開館時間: 木曜日以外 9:30~17:00

木曜日 11:30~19:00

※17:00以降は保護者の方と
お越しください。



こうえきざいだんほうじん 公益財団法人 京都市生涯学習振興財団